

得たもの	満	選択理由(1満足～5不満足)	今後取り扱って欲しいテーマ・内容等	その他ご意見・ご要望等	ご所属・お名前等
各大学における具体的な取組みを、活動の前提をふまえて学ぶことができ、参考になりました。	2			各大学のIRにおける取組状況が異なる中、プログラムに工夫があり、様々な立場の方が得るものがある連絡会であったと思います。ありがとうございました。	国立
この様な会に初めて参加させて頂きました。今までは各種文献等を読むくらいだったので、実際に多くの方からお話が聞けて、大変有意義でした。本学にも当てはめて考えられるケースも多く聞けたので、良かったです。	2	自分の経験や知識が不足し、理解が追いつかない部分が多々あり、とても残念でした。経験を重ねながら、少しずつ理解を深めていきたいと思っています。		今後も、この様な会には参加させて頂きたいと思います。よろしくお願いたします。	私立
名古屋大学の藤井先生の講演で、P5「4.収集・蓄積方法の検討」の中で、「あらかじめ判明している値はフォームに書き込んで渡し…」→作成負担軽減とありました。先日、先生方に発展方策から指標を作成して頂く際、繋がりを理解されていた先生が全員ではなく、結果、タイムロスをしてしまった。円滑に作業を進めていただく為にもこういった事を利用し、サポートしていかなくてはならないと改めて感じました。	2	評価情報分析室という部署について約3ヶ月。以前は大学とは一切関係の無い企業に勤めていました。ですから、まずIRとは…という所から勉強をしている最中ですが、この10月に大学評価を受審するので、今日聞いた話を参考にさせて頂こうと思います。		初めてこの様な会に参加させて頂きました。まだまだ勉強不足で分からない事が多かったのですが、これから少しずつ理解していければ、と思います。部分的に「あー！」と思う箇所もあり、勉強になりました。初心者の意見で本当にすみません。	私立
はじめて参加しました。国立大学、私立大学ともIRが必要と認識しており、質疑応答、総合討論では現実的な意見を聞けて参考になりました。	2				国立
各大学によってIRの位置付けや役割が様々であることがわかりました。本学に合ったIRの役割をよく検討し、組織づくりを行っていききたい。	2	様々な大学のIRIに関する取組が聞けてよかった(参考になった)		「IR担当者に必要な知識・スキル」に関する学会発表資料をいただきたい	国立
各大学がどのような問題意識を持ち、どのように解決しようとしているか、という具体的な取り組みを聞くことができた。まだIR室も立ち上がっていない段階ですが、今後はもう少し経験を積みたくと考えています。	2	我々の研究所は学部生・大学院生教育という部分は担っていないため、EMなどは今のところ関係がないように思いますが、今後大学院生を取る可能性もあるため、その点でも勉強になりました。	初級者用の研修や、IR室の設計段階の話聞ける場があれば大変助かります。		共同
IRの具体的な実施例を知る良い機会となりました。	2	これからIR組織を立ち上げようとしており、他大学の苦労話をもう少し聞きたいと思いました。	IRの立ち上げに関する苦労話		
医科大学の学長として、大変勉強になりました。IRの重要性を、改めて認識致しました。今後、皆様の益々のご活躍を、心から祈念致しております。	1	全ての報告に感動致しました。			国立
各大学での具体的な事例や米国AIRのワークショップの内容など知見を深めることができた。	1	佐賀大学などの新たな取組みを知ることができた。いろいろ疑問に思っていることにヒントをもらうことができた。	予算・人員等の狭義の経営に関するIRの事例		私立
・冨田先生の①学生の一覧票(成績・就職など)、②GPAと就職者の図は学内でマネさせていただきます。(学内の状況によってマネできるところをマネしたいと思います) ・小湊先生の日本語訳は学内でIRの役割を説明する際に使わせていただきます。	1	個々の取り組み+小湊先生の全体としての位置付けという構成がわかりやすかったです		悩み・苦労・工夫がキボの違いによってどう変わるか	私立
教学面でのIRが中心になっており、経営面でのIRという部分がありませんかと思いましたが、指標としやすいものとしては、やはり教学中心になるのかなと思つた。	1	他大学の事例が聞けてよかった。本学があまりに進んでいないため、心配になった。	経営面でのIRの活用事例があれば知りたい。	ありがとうございました。	国立

得たもの	満	選択理由(1満～5不満足)	今後取り扱って欲しいテーマ・内容等	その他ご意見・ご要望等	ご所属・お名前等
佐賀大さんの例を参考にさせて頂きたいと思っております。	1		会計、経理的なものの 少人数のグループ討論	評価、IR担当と現場の乖離を感じています	国立
今年4月からIR担当となり、まだIRを全く機能させていない状況での参加でした。 上層部も担当の私自身も、何から動かしたら良いのかさえ分かっていない状態ですので、小湊先生にご紹介いただいたAIRの6つのトピックスはとても参考になりました。 これからの業務にあたり、参考にさせていただきます。	1	(上記と重複しますので省略させていただきます。)			公立
データ活用の具体的な事例や教員の意見、教員側、職員側それぞれの目線か報告がきけて参考になりました。	1	授業アンケートに関する報告が参考になりました。 個人識別が必要だと感じてはいましたが、学生への趣旨説明等、色々な取り組みをされていた点が参考になりました。大規模な大学では少し難しいと感じましたが、同規模であれば取り入れてみたいです。	データベースシステムの取り入れ具体例、業者、システムはパッケージものなのかカスタマイズものなのか、他大学の事例を一度聞かせていただきたいです。		私立
・認証評価のために毎年データをつみ上げていくシステムを持つことの重要性がよくわかった ・具体的な改善への考え方(教育プログラムの改善、授業アンケートの改善、中期計画策定に向けたとらえかみ)について いくつかの視点をいただいた。	1	これから認証評価の中期計画作成に向けて、何をどう準備すべきかについて情報が得られた。	・執行部や評価者から見たIRのあり方について ・IR担当者から執行部(教員管理職・職員幹部)へのトレーニングプログラム 分析をどう活用すべきか、そもそも課題の選定、IRをどう使いこなすか(IRからの支援の受け方など)		公立
藤井先生報告の 収集の工夫 ・フォームを示し回答を求める…… ・あらかじめ書き込んでから…… そうだよな、なるほどなと思いました それが「信頼される立場」(小湊)につながる	1	皆様ががんばってましたから。	1 私立大学の参加者も多いことだし、そろそろ「私立大学におけるIR」をメインにもっていてもいいのでは？ 私学こそIRのようにも思えます。	2 IRから、もういちど評価(大学評価)のあり方、方向性を最高してみたいです。	国立
本学も小規模のため授業アンケートについて大変参考になった ぜひスマホで実践したいと思う	1		他大学と連携したIRについて	昨年からIRを始めた大学であり、自分自身新任なのでいろいろ研修会に参加して勉強したいと思っています。	私立
藤井先生:1回目の認証評価を受審して、そのときの反省を踏えて2回目に向けての準備されてきたという点で、取り組みが組織化されていると思いました。 小湊先生:IRの内容について、最新で抱活な情報を得られて、今後の展望が少し明確になった。	1	IRの全体像について、確認できた。	最後の質疑応答・総合討論は、有益に思いました。 ありがとうございます	各発表の内容は高密度なので、もう少しゆっくりお聞きできると思った。	私立
保持しているデータを執行部などのクライアントに提供する際のデータの「見せ方」に関し参考となる講演があった またKPIの設定方法についても今後参考にしていきたいと考えている	1	多くの知見を得ることができただけでなく、自身の考え方を整理することができたため	財務関係のIRを実施されている大学があれば、今後のためにも内容、状況などを教えて頂きたいと考えている(可能であれば国立大学の事例を伺えたら幸いです)	会に参加する事で様々な知見を蓄積する事ができ、実務で役立つ事があった 色々企画頂きありがとうございます	国立
IRのすすめ方から実例を含めて、有意義な内容でした 今後の指標測定に活かしてゆきたい。 IR自体の有効性をどのように検証していくか考えてゆきたい。	1	充実した内容でした。	FDのすすめ方とその有効性についての検証方法		私立
課題の度合いは違うと思いますが「ここんとこが問題だなあ」「どうしよう」と感じていることが、既にIRを取り組まれている大学さんにもあることがわかりました。本学はまだまだIRとは程遠い状況ですが、本日の連絡会での発表、発言を基にIR組織の設置に向けた検討をすすめたと思います	1	先行大学の生の声や事例を見せていただいたこと		本日は勉強になりました。ありがとうございました。	国立

得たもの	満	選択理由(1満足～5不満足)	今後取り扱って欲しいテーマ・内容等	その他ご意見・ご要望等	ご所属・お名前等
本年4月より「IR推進グループ」が学内で組織化された現状なので、すべてのお話が大変貴重なものでした。	1	IR業務をする中、まだまだ試行錯誤している現状なので、たくさんのヒントをいただけたので満足しております。	IRIに関しては、まだまだ勉強することが多くあると思いますので、これからもたくさんの事例等をご紹介いただければと思います。		私立
米国との比較や、それを通した日本でのIRの位置づけを聞き、とても興味深かったです	1	各大学の具体的な取り組みを知ることができた	自大学のIRで困っていることとその対処法		
学生の成績と就職の相関についての論議について学生に対する大学の評価(成績評価)はDPIに対してのGPAであって企業が求めている指標とは一致していない。 これは当たり前と思ういい悪いは別にしても大学の教育の目的が学問の探求となっている？	1	毎回大変勉強になっています ありがとうございます	各大学の事例はありがたいです。		私立
・認証評価に向けた準備の内容(データ収集面) ・議論の元ネタとしての学習成績と就職先の連結 ・中期目標/中期計画の策定にIRがかかわる部分	1	IRがかかわる個々の業務において、実際に担当されている方の知見や苦労されている事がわかったので。			国立